

## 中央区協働推進会議（第7回）議事要旨

---

### 1. 日時

平成20年9月18日（木）15:00～16:30

### 2. 場所

中央区役所8階第6会議室

### 3. 出席者

#### 【委員】

瀧澤利行（会長）、山岸秀雄（副会長）、山井理恵、古澤悦子、安鳶潔、小泉典久、小池正男

#### 【事務局】

地域振興課長、協働推進主査

（主な議題）

#### 1. 今後の会議の進め方、日程について

---

〔議事の経過〕

1 事務局より、今後の会議の進め方、日程について、資料をもとに以下のような提案がなされた。

- 委員より報告書の内容の着実な実現を望まれる中、具体化の早期実現に向けての努力をしていきたいと考えている。これまでの協働推進会議の検討状況を踏まえて、今後、庁内検討組織を活用し、庁内の合意を図りながら区の実態に応じたより具体性のある検討を進めていきたい。今後、作業部会でご検討いただいた内容をたたき台として、庁内での合意形成を図りながら専門的な見地から審議をいただく。必要であれば、さらに庁内検討をして、再び協働推進会議で審議をいただく。そのような形で最終的な報告書に反映していきたい。

スケジュールについては、審議の節目ごとに全庁的な調整を取り入れることなどを踏まえて、21年のおおよそ6月ごろを目標に中間報告をまとめ、パブリックコメントを8月ごろにかけ、最終報告については、これまでの予定どおり、21年の秋ごろで調整したい。

2 事務局からの提案について意見交換がなされた後、提案について了承された。委員からの主な意見は以下のとおりである。

- 区民の皆さんへの提示ということから考えると、もう少し具体的な中身を中間報告

書で明確にし、それが事業化していくという方向で我々も提案していくことは、決してこの事業全体のあり方を考えたときにマイナスではない。

- 役所でもっと具体的にということであるならば、ここまでできたものに厚みができていい。
- 政策として実現できる可能性があったほうがいいわけで、そういう姿勢がはっきりしてきた中で、我々が実現に向けて予定変更してやったほうがいい。
- やはり最終的にできあがるのは、中央区でなければ出せない報告書になっていかなくてもいけないと思う。

3 次回会議については、後日、調整することとなった。